

東京都知事 殿

学校法人 中込学園
理事長 中込 三郎

大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請書

○申請者に関する情報

大学等の名称	東洋美術学校
大学等の種類 (いずれかに○を付すこと)	(大学・短期大学・高等専門学校 <u>専門学校</u>)
大学等の所在地	東京都新宿区富久町 2-6
学長又は校長の氏名	(校 長) 中込 三郎
設置者の名称	学校法人 中込学園
設置者の主たる事務所の所在地	東京都新宿区富久町 2-6
設置者の代表者の氏名	(理事長) 中込 三郎
申請書を公表する予定のホームページアドレス	https://www.to-bi.ac.jp/pdf/application.pdf

※ 以下のいずれかの□にレ点 (☑) を付けて下さい。

- 確認申請
大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 1 項に基づき確認申請書を提出します。
- 更新確認申請
大学等における修学の支援に関する法律施行規則第 5 条第 3 項に基づき更新確認申請書を提出します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点 (☑) を付けて下さい。

- この申請書 (添付書類を含む。) の記載内容は、事実と相違ありません。
- 確認を受けた大学等は、大学等における修学の支援に関する法律 (以下「大学等修学支援法」という。) に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。
- 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があると同時に、

減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。

- 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第7条第2項第3号及び第4号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第1号	法人本部 中込亮介	03-3359-7421	rnakagome@to-bi.ac.jp
第2号の1	同上	同上	同上
第2号の2	同上	同上	同上
第2号の3	同上	同上	同上
第2号の4	同上	同上	同上

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点 (☑) を付けた上で、これらの書類を添付してください。(設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。)

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「(2)①学外者である理事の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿

「(3)②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(4)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》【再掲】

その他

- 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料
- 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

学校名	東洋美術学校
設置者名	学校法人 中込学園

I 直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入(A)	経常支出(B)	差額(A)-(B)
申請前年度の決算	1,117,301,560円	1,005,797,500円	111,504,060円
申請2年度前の決算	1,063,734,832円	1,019,973,975円	43,760,857円
申請3年度前の決算	990,081,277円	965,305,030円	24,776,247円

II 直前の決算の貸借対照表における「運用資産-外部負債」の状況

	運用資産(C)	外部負債(D)	差額(C)-(D)
申請前年度の決算	1,199,096,086円	1,738,749,387円	▲539,653,301円

III 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

	収容定員(E)	在学生等の数(F)	収容定員充足率 (F)/(E)
今年度(申請年度)	1,000人	950人	95%
前年度	1,000人	913人	91%
前々年度	1,000人	881人	88%

(IIの補足資料)「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	資産の内容	申請前年度の決算に おける金額
		円
		円
		円

○「外部負債」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	負債の内容	申請前年度の決算に おける金額
		円
		円
		円

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	東洋美術学校
設置者名	学校法人 中込学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
造形専門課程	クリエイティブデザイン科 高度コミュニケーション デザイン専攻(4年制)	夜・通信	3,108 時間	80×4＝ 320 時間	
	クリエイティブデザイン科 高度グラフィックアート専攻 (4年制)	夜・通信	3,878 時間	80×4＝ 320 時間	
	クリエイティブデザイン科 高度プロダクトデザイン専攻 (4年制)	夜・通信	2,972 時間	80×4＝ 320 時間	
	保存修復科(4年制)	夜・通信	2,190 時間	80×4＝ 320 時間	
	インダストリアルデザイン科 インダストリアルデザイナー コース(2年制)	夜・通信	1,480 時間	80×2＝ 160 時間	
	インダストリアルデザイン科 クラフト・ファニチャーコース (2年制)	夜・通信	1,412 時間	80×2＝ 160 時間	
	グラフィックデザイン科 Web デザイナーコース(2年制)	夜・通信	1,088 時間	80×2＝ 160 時間	
	グラフィックデザイン科 グラフィックデザイナー コース(2年制)	夜・通信	1,048 時間	80×2＝ 160 時間	
	イラストレーション科 コミックイラストコース (2年制)	夜・通信	1,111 時間	80×2＝ 160 時間	
	イラストレーション科 イラストレーターコース (2年制)	夜・通信	1,000 時間	80×2＝ 160 時間	
	マンガ科(2年制)	夜・通信	2,068 時間	80×2＝ 160 時間	
	絵画科(2年制)	夜・通信	2,916 時間	80×2＝ 160 時間	
	中国水墨画科(2年制)	夜・通信	1,818 時間	80×2＝ 160 時間	
	グラフィックデザイン科 (1年制)	夜・通信	348 時間	45×1＝ 45 時間	

	Web デザイン科 (1 年制)	夜・通信	700 時間	45×1＝ 45 時間	
	フィギュア造形科 (1 年制)	夜・通信	384 時間	45×1＝ 45 時間	
	イラストレーション科 (1 年制)	夜・通信	480 時間	45×1＝ 45 時間	
	絵画科 (1 年制)	夜・通信	804 時間	45×1＝ 45 時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

Web にて授業科目一覧を公開。授業科目一覧の中で、教員の実務経験に関するチェック欄あり。学科・専攻・コース毎に違うファイルのため、下記 URL は情報公開の巻頭ページを記載。(掲載：<https://www.to-bi.ac.jp/disclose-information/#toc6>)

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	東洋美術学校
設置者名	学校法人 中込学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

Webにて理事名簿を公開している。
(掲載：<https://www.to-bi.ac.jp/pdf/theboard.pdf>)

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	税理士法人 代表	平成30年 1月15日～ 令和3年 1月14日	財務・税務全般 の専門的知見
非常勤	元企業営業事務	平成30年 1月15日～ 令和3年 1月14日	広報戦略の アドバイス
(備考)			

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	
設置者名	

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
(備考)		

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	東洋美術学校
設置者名	学校法人 中込学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブデザイン科(昼間部)4年制 ・保存修復科(昼間部)4年制 ・インダストリアルデザイン科(昼間部)2年制 ・グラフィックデザイン科(昼間部)2年制 ・イラストレーション科(昼間部)2年制 ・マンガ科(昼間部)2年制 ・絵画科(昼間部)2年制 ・中国水墨画科(昼間部)2年制 ・夜間部グラフィックデザイン科(夜間部)1年制 ・夜間部 Web デザイン科(夜間部)1年制 ・夜間部フィギュア造形科(夜間部)1年制 ・夜間部イラストレーション科(夜間部)1年制 ・夜間部絵画科(夜間部)1年制 <p>東洋美術学校 造形専門課程カリキュラム編成委員会 規程より抜粋</p>	
<p>(授業計画の作成)</p> <p>第 9 条 毎年度の本会議での授業科目の検討・検証に基づき、各科授業を担当する教員により演習、実技、講義内容について作成を行う(授業計画含む)また各学科において内規を定め「担当教員」「授業の到達目標及びテーマ」「講義内容」「授業計画(各回の授業プラン)」「成績評価基準に関する事項」を全科目で記載することを必須として、授業計画作成を行う。</p>	
<p>(授業計画の作成時期)</p> <p>第 10 条 翌年度の授業計画は、11 月末日までに各学科の専任講師が作成し、各学科長並びに校長の承認後、3 月の理事会時で正式決定し、3 月下旬までに授業計画を web 公開する。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>https://www.to-bi.ac.jp/disclose-information/#toc6 (学科・専攻・コース毎の授業科目の一覧の後に授業計画書を添付)</p>

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

就学規程に基づき、成績評価、修得、卒業要件について規定している。各学科で定める授業科目、演習、実技、講義（レポート含む）により成績評価を行っている。

東洋美術学校 造形専門課程カリキュラム編成委員会 規程より抜粋

(成績評価)

第 11 条 演習、実技科目の成績評価は学習内容、作品内容の他に制作、学習態度等を考慮して評価される。講義科目の成績評価は講義試験の評価、レポートの評価、出席状況、学習態度等を総合して評価される。評価基準は下記の通りである。

100～90 点 = A (+、-) 89～80 点 = B (+、-)

79～70 点 = C (+、-) 69～60 点 = D (+、-)

59 点以下 = 不合格 (再試験)

なお、科目によっては合否判定で行う場合もある。成績表、成績証明書には『A・B・C・D・合』で表記する。

(進級)

第 13 条 学年に定められた授業科目等を全て修得した者には進級判定会議を経て校長が進級を認定する。

(卒業)

第 14 条 学費等を完納し所定の授業科目等を全て修得した者には、卒業判定会議を経て校長は卒業を認定し、卒業証書および高度専門士(4 年制)・専門士(2 年制)の称号を授与する。

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>東洋美術学校 造形専門課程カリキュラム編成委員会 規程より抜粋</p> <p>第12条 学内の成績評価としてGPAを導入し、特待生評価や就職の推薦候補の選出等に使用する。(GPAとは生徒の履修した1授業科目あたりの平均成績を指す。)学業成績は、授業科目ごとに行う(定期試験、演習の授業、実技)により評価。各授業の評価について、100点満点を基準として60点以上を合格とする。合格者の中でも評価点数により、100～90をA、89～80をB、79～70をC、69～60をDとして成績を定める。成績評価をA(5点)、B(4点)、C(3点)、D(2点)、に換算し、Aの授業数×5+Bの授業数×4+Cの授業数×3+Dの授業数×2の合計を履修科目総数で除してGPAを算出する。</p> <p>また、成績評価方法についてはホームページで公開する他、入学時のオリエンテーションで生徒に通知している。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.to-bi.ac.jp/pdf/regulation_curriculum.pdf
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>東洋美術学校は、「クリエイティブな仕事を志す人を育成する」そして「実社会で活躍できるプロフェッショナルを育成する」という一貫したテーマのもと、美術教育に取り組んでいる。</p> <p>卒業要件については、各学科が定める所定の全授業科目を所定の年次に全て合格することを定めている。詳細は就学規程等に記載し、ホームページでは「東洋美術学校 造形専門課程カリキュラム編成委員会 規程」をWeb公開している。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.to-bi.ac.jp/pdf/regulation_curriculum.pdf

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	東洋美術学校
設置者名	学校法人 中込学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	毎年6月中旬に最新情報を公開している。 https://www.to-bi.ac.jp/pdf/finance_2019-1.pdf
収支計算書又は損益計算書	毎年6月中旬に最新情報を公開している。 https://www.to-bi.ac.jp/pdf/finance_2019-2.pdf
財産目録	毎年6月中旬に最新情報を公開している。 https://www.to-bi.ac.jp/pdf/finance_2019-5.pdf
事業報告書	毎年6月中旬に最新情報を公開している。 https://www.to-bi.ac.jp/pdf/finance_2019-3.pdf
監事による監査報告（書）	毎年6月中旬に最新情報を公開している。 https://www.to-bi.ac.jp/pdf/finance_2019-6.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		造形専門課程	クリエイティブデザイン科 高度コミュニケーション デザイン専攻 (4年制)		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	4, 120 単位時間/単位	224 単位時間/単位	2,304 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1,592 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
320人	118人	2人	4人	40人	44人		

※上記総定員は学科全体の人数となります。

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容、課題の概要、到達目標の公開を各授業で行っている。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、インターンシップの紹介をし、意欲ある学生への積極的な支援をしている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
14人 (100%)	0人 (0%)	7人 (50.0%)	7人 (50.0%)
(主な就職、業界等) グラフィックデザイン、エディトリアルデザイン、印刷オペレーター、 2Dデザイン制作、イベント運営			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、 企業説明会等			

(主な学修成果 (資格・検定等)) 色彩検定講座
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
96人	8人	8.3%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、T0-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※T0-BI 相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	造形専門課程	クリエイティブデザイン科 高度グラフィックアート専攻 (4年制)		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	4, 122 単位時間/単位	54 単位時間/単位	2,616 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	1,452 単位時間/単位
		単位時間/単位					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
320人	167人	8人	4人	32人	36人		

※上記総定員は学科全体の人数となります。

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要)
授業内容、課題の概要、到達目標の公開を各授業で行っている。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導、インターンシップの紹介をし、意欲ある学生への積極的な支援をしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
23人 (100%)	0人 (0%)	14人 (60.8%)	9人 (39.1%)
(主な就職、業界等) コンシューマゲーム制作、スマートフォンアプリ・ゲーム制作、2D・3DCG制作、映像制作			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 色彩検定講座			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
142人	10人	7.0%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、TO-BI相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※TO-BI相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	造形専門課程	クリエイティブデザイン科 高度プロダクトデザイン専攻 (4年制)		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	3,798 単位時間/単位	334 単位時間/単位	2,692 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	772 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
320人	30人	4人	4人	28人	32人		

※上記総定員は学科全体の人数となります。

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要)
初回授業では、シラバスをもとに授業内容の説明を行います。学生のデータやモデルをチェックしながら、個人の能力や習熟状況を確認し、指導しています。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導を行い、意欲ある学生の積極的な学修の支援をしています。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
6人 (100%)	0人 (0%)	4人 (66.6%)	2人 (33.3%)
(主な就職、業界等) 自動車メーカー、工業デザイン、CAD 設計、商品企画制作会社、園芸用品企画営業			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 色彩検定講座			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
29人	4人	13.7%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、TO-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※TO-BI 相談室では、週2回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		造形専門課程	保存修復科 (4年制)		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4年	昼	4,006 単位時間/単位	496 単位時間/単位	1,302 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	2,208 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		53人	6人	3人	33人	36人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 (概要) 各授業の初回に授業の概要と到達目標、最終課題と評価方法についての説明を行います。その後は各自の修得状況を確認しながら個別指導等を行いつつ、テストや実習を通じて技術と知識の定着を図ります。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
7人 (100%)	1人 (14.2%)	2人 (28.5%)	4人 (57.1%)
(主な就職、業界等) 文化財保存修復、キズの補修職人、塗装職人、美術塗装、市役所、 コンタクトレンズ販売			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、 企業説明会等			

(主な学修成果 (資格・検定等))
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
50人	7人	14.0%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、T0-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※T0-BI 相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	造形専門課程	インダストリアルデザイン科 インダストリアルデザイナー コース (2年制)	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,004 単位時間/単位	190 単位時間/単位	1,154 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	660 単位時間/単位
		単位時間/単位					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	16人	2人	2人	24人	26人		

※上記総定員は学科全体の人数となります。

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 初回授業では、シラバスをもとに授業内容の説明を行います。学生のデータやモデルをチェックしながら、個人の能力や習熟状況を確認し、指導しています。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導を行い、意欲ある学生の積極的な学修の支援をしています。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
8人 (100%)	0人 (0%)	6人 (75.0%)	2人 (25.0%)
(主な就職、業界等) カーモデラー、生活雑貨デザイン、インテリア用品デザイン、SPデザイン、 鋳物加工			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、 企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
16人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、TO-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※TO-BI 相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	造形専門課程	インダストリアルデザイン科 クラフト・ファニチャーコース (2年制)	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,936 単位時間/単位	190 単位時間/単位	1,154 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	592 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	10人	0人	2人	24人	26人		

※上記総定員は学科全体の人数となります。

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） （概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 （概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 （概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 （概要） 初回授業では、シラバスをもとに授業内容の説明を行います。学生のデータやモデルをチェックしながら、個人の能力や習熟状況を確認し、指導しています。 また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導を行い、意欲ある学生の積極的な学修の支援をしています。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
5人 (100%)	0人 (0%)	1人 (20.0%)	4人 (80.0%)
(主な就職、業界等) 立体造形制作、玩具デザイン、カバン製造、工芸品製作職人			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、 企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
9人	1人	11.1%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、TO-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※TO-BI 相談室では、週2回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		造形専門課程	グラフィックデザイン科 Webデザイナーコース(2年制)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,946 単位時間/単位	86 単位時間/単位	1,860 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180人		12人	2人	3人	29人	32人	

※上記総定員は学科全体の人数となります。

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 (概要) 初回授業にて全体の授業内容や課題概要の説明を行っている。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導などを行い、授業についていけない学生へのフォローと意欲ある学生にはさらに積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
12人 (100%)	2人 (16.6%)	7人 (58.3%)	3人 (25.0%)
(主な就職、業界等) Webデザイン、グラフィックデザイン			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、 企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 色彩検定講座			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
19人	1人	5.2%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、TO-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※TO-BI 相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		造形専門課程	グラフィックデザイン科 グラフィックデザイナー コース (2年制)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,954 単位時間/単位	86 単位時間/単位	1,868 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180人		81人	5人	3人	29人	32人	

※上記総定員は学科全体の人数となります。

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 (概要) 初回授業にて全体の授業内容や課題概要の説明を行っている。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導などを行い、授業についていけない学生へのフォローと意欲ある学生にはさらに積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
48人 (100%)	0人 (0%)	21人 (43.7%)	27人 (56.2%)
(主な就職、業界等) グラフィックデザイン、エディトリアルデザイン、パッケージデザイン、 印刷オペレーター、デザイン企画営業、UIデザイン			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、 企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 色彩検定講座			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
99人	15人	15.1%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、TO-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※TO-BI 相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養		造形専門課程	イラストレーション科 コミックイラストコース (2年制)	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類				
				講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,841 単位時間/単位		64 単位時間 /単位	1,777 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
				単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
180人		204人	17人	4人	16人	20人		

※上記総定員は学科全体の人数となります。

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) 授業内容や課題概要などは、各授業内にて説明を行っている。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導などを行い、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
80人 (100%)	2人 (2.5%)	36人 (45.0%)	42人 (52.5%)
(主な就職、業界等) コンシューマゲーム制作、スマートフォンアプリ・ゲーム制作、2D・3DCG制作、 アニメーター、UIデザイナー、製造技術職、医療事務			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、 企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 色彩検定講座			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
184人	5人	2.7%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、TO-BI相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※TO-BI相談室では、週二回臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養		造形専門課程	イラストレーション科 イラストレーターコース (2年制)	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類				
				講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,718 単位時間/単位		64 単位時間/7単位	1,654 単位時間/7単位	単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
				単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
180人		124人	13人	4人	18人	22人		

※上記総定員は学科全体の人数となります。

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画) (概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 (概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 (概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 (概要)
授業内容や課題概要などは、各授業内にて説明を行っている。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導などを行い、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
56人 (100%)	2人 (3.5%)	32人 (57.1%)	22人 (39.2%)
(主な就職、業界等) イラスト制作、印刷制作オペレーター、スマートフォンアプリ・ゲーム制作、 2D・3DCG制作、アニメーター、雑貨販売、介護事務			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、 企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）) 色彩検定講座			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
126人	5人	3.9%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、TO-BI相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※TO-BI相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		造形専門課程	マンガ科 (2年制)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2, 3 4 2 単位時間/単位	6 単位時間 /単位	2, 336 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
60人	51人	1人	3人	19人	22人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 (概要) 課題の初回授業では説明用プリントを配布し、必要であれば本課題の前に練習課題を行い、確実に知識と技術を習得できるようにする。また漫画賞への投稿作品制作では、学生の作風を熟知した担当講師が一貫してプロットから原稿完成まで個別指導する。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
20人 (100%)	0人 (0%)	3人 (15.0%)	17人 (85.0%)
(主な就職、業界等) シナリオ制作、漫画家アシスタント、テレビアシスタントディレクター			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、企業説明会等			
(主な学修成果 (資格・検定等))			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
55人	7人	12.7%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、T0-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※T0-BI 相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養	造形専門課程	絵画科 (2年制)	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,994 単位時間/単位	224 単位時間/単位	526 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	2,244 単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
60人	20人	4人	2人	20人	22人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要)
授業内容や課題概要などは、授業内にて説明を行っている。また、随時、担任教員による相談受付や作品面談、今後の作家活動支援などを行い、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
6人 (100%)	0人 (0%)	1人 (16.6%)	5人 (83.3%)
(主な就職、業界等) 不動産賃貸、ゲーム会社、印刷会社、製造職			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、企業説明会等			
(主な学修成果 (資格・検定等))			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
20人	5人	25.0%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、T0-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※T0-BI 相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
文化・教養		造形専門課程	中国水墨画科 (2年制)	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
2年	昼	1,982 単位時間/単位	312 単位時間/単位	172 単位時間/単位		1,498 単位時間/単位
			単位時間/単位			
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
20人		5人	1人	1人	11人	12人

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要)
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要)
授業内容、課題概要などは、授業内に説明をし、学生一人ひとりに合わせた指導を行っている。また随時、担任教員による学業相談、進路相談を行い、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
3人 (100%)	1人 (33.3%)	0人 (0%)	2人 (66.6%)
(主な就職、業界等) 画家、一般職			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、企業説明会等			
(主な学修成果 (資格・検定等))			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
6人	2人	33.3%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、T0-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※T0-BI 相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		造形専門課程	グラフィックデザイン科(1年制)				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	夜	864 単位時間/単位	32 単位時間/単位	832 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		21人	0人	1人	3人	4人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 （概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 （概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 （概要） 初回授業にて全体の授業内容や課題概要の説明を行っている。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導などを行い、授業についていけない学生へのフォローと意欲ある学生にはさらに積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
14人 (100%)	1人 (7.1%)	2人 (14.2%)	11人 (78.5%)
(主な就職、業界等) グラフィックデザイン、印刷会社			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17人	3人	17.6%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、T0-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※T0-BI 相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		造形専門課程	Webデザイン科(1年制)				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	夜	802 単位時間/単位	32 単位時間/単位	770 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		0人	0人	1人	3人	4人	

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 (概要) 初回授業にて全体の授業内容や課題概要の説明を行っている。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導などを行い、授業についていけない学生へのフォローと意欲ある学生にはさらに積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
3人 (100%)	0人 (0%)	0人 (0%)	3人 (100%)
(主な就職、業界等) 携帯電話販売			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、 企業説明会等			
(主な学修成果(資格・検定等))			
(備考)(任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
3人	0人	0%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、T0-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※T0-BI 相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		造形専門課程	フィギュア造形科 (1年制)				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	夜	816 単位時間/単位	32 単位時間/単位	784 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		0人	0人	1人	4人	5人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)			
(概要)			
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照			
成績評価の基準・方法			
(概要)			
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照			
卒業・進級の認定基準			
(概要)			
様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照			
学修支援等			
(概要)			
初回授業では、シラバスをもとに授業内容の説明を行います。学生のデータやモデルをチェックしながら、個人の能力や習熟状況を確認し、指導しています。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導を行い、意欲ある学生の積極的な学修の支援をしています。			
卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
6人 (100%)	0人 (0%)	1人 (16.6%)	5人 (83.3%)
(主な就職、業界等)			
グラフィックデザイン、3Dモデル制作、コンビニ経営総合職			
(就職指導内容)			
面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、企業説明会等			
(主な学修成果 (資格・検定等))			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
7人	1人	14.2%
<p>(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、T0-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※T0-BI 相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
文化・教養		造形専門課程	イラストレーション科 (1年制)					
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 817 単位時間/単位		開設している授業の種類				
	夜			講義	演習	実習	実験	実技
1年	夜			単位時間 /単位	817 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
20人		28人	0人	1人	4人	5人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 (概要) 授業内容や課題概要などは、各授業内にて説明を行っている。また、随時、担任教員による相談受付や面談、進路指導などを行い、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
19人 (100%)	2人 (10.5%)	6人 (31.5%)	11人 (57.8%)
(主な就職、業界等) ゲームアプリ制作、保育士、キャラクター企画総合職、印刷会社			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、 企業説明会等			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
26人	8人	30.7%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、TO-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※TO-BI 相談室では、週2回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		造形専門課程	絵画科 (1年制)				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	夜	804 単位時間/単位	単位時間 /単位	120 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	684 単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		12人	0人	1人	4人	5人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準 (概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等 (概要) 授業内容や課題概要などは、授業内にて説明を行っている。また、随時、担任教員による相談受付や作品面談、進路指導などを行い、意欲ある学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
6人 (100%)	2人 (33.3%)	0人 (0%)	4人 (66.6%)
(主な就職、業界等) グラフィックデザイン、CGイラスト制作、Webデザイン、経理、事務職			
(就職指導内容) 面接模試、SPI・作文・履歴書添削、業界・職種研究、個人面談、進路相談、企業説明会等			
(主な学修成果 (資格・検定等))			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
7人	6人	14.2%
(中途退学の主な理由) 保護者の経済面における問題、健康面・精神面における障害や進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期的に行う担任・副担任による個人面談、T0-BI 相談室利用の促進、保護者を含めた三者面談等。 ※T0-BI 相談室では、週二回 臨床心理士による予約制の無料相談を行っている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
クリエイティブデザイン科 昼間部 (4年制)	190,000 円	840,000 円	135,000 円	
保存修復科 昼間部 (4年制)	190,000 円	864,000 円	135,000 円	
インダストリアルデザイン科 昼間部 (2年制)	170,000 円	860,000 円	130,000 円	
グラフィックデザイン科 昼間部 (2年制)	170,000 円	840,000 円	130,000 円	
イラストレーション科 昼間部 (2年制)	170,000 円	840,000 円	130,000 円	
マンガ科 昼間部 (2年制)	170,000 円	840,000 円	130,000 円	
絵画科 昼間部 (2年制)	170,000 円	864,000 円	130,000 円	
中国水墨画科 昼間部 (2年制)	120,000 円	864,000 円	90,000 円	
グラフィックデザイン科 夜間部 (1年制)	50,000 円	310,000 円	50,000 円	
Web デザイン科 夜間部 (1年制)	50,000 円	310,000 円	50,000 円	
フィギュア造形科 夜間部 (1年制)	50,000 円	310,000 円	50,000 円	
イラストレーション科 夜間部 (1年制)	50,000 円	310,000 円	50,000 円	
絵画科 夜間部 (1年制)	50,000 円	310,000 円	50,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校の Web にて公開している。 https://www.to-bi.ac.jp/pdf/2019_self_evaluation.pdf
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 視野の広いアーティスト・デザイナーの育成を目的とし、心・技・感性のバランスのとれた人材を育成すると同時に、アナログとデジタル双方をバランスよくとることが出来、情報化社会において、クリエイティブの在り方について考え、社会に求められる職業教育を行い、インターンシップとカリキュラムの関係をより効果的にするプログラム作成を重点的な目標とし、学外の意見を取り入れた計画を、単年度だけでなく、中長期にわたり計画策定する。

学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
高等学校 学校長	平成2年4月1日～ 令和3年3月31日	高等学校 校長
デザイン会社 代表取締役	平成2年4月1日～ 令和3年3月31日	専門分野企業等委員
税理士法人 職員	平成2年4月1日～ 令和3年3月31日	財務等専門家
ファイナンシャルプランナー	平成2年4月1日～ 令和3年3月31日	財務等専門家
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校の Web にて公開している。 https://www.to-bi.ac.jp/pdf/2019_self_evaluation.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.to-bi.ac.jp/
--